

平成28年 松本地方事務所 おもなできごと

月	おもなできごと	コメント	担当課
1月	雨氷害の発生	1月29日から30日に雨粒が樹木に凍り付く雨氷による倒木被害が2市2村で発生し、森林の被害面積603ha、鳥獣防止柵の損壊延べ893m、被害総額6億7百万円となりました。 緊急度が高い保安林等においては、治山事業を実施し、森林所有者の同意が得られた普通林については、造林補助事業により、森林への復旧に着手しました。また、鳥獣被害防止総合交付金により防止柵の設置に着手しました。	林務課 農政課
3月	「第3回全国木育サミット」が塩尻市で開催	「木育」の活動を多くの方に知って頂くための木育サミットが、今回初めて地方で開催され、約600人の参加がありました。基調講演では、今井敏林野庁長官が、国の木育への取組みについて紹介され、特別講演では、C. W. ニコルさんが信濃町で荒れた森の再生に取り組んだ経験が話されました。	林務課
4月	低温により農作物に凍霜害が発生	12日と30日の低温により、果樹と野菜に1億2千7百万円余の被害が発生しました。	農政課
6月	「長沢川をきれいにする会」(松本市)が環境大臣表彰を受賞	昭和47年12月の発足以来、継続して河川清掃に取り組むなど、地域の環境美化に尽力した功績が認められ地域環境美化功労者として表彰されました。	環境課
6月	県税収入が3年連続して前年度を上回る	平成27年度松本地方事務所の県税収入は、企業業績の伸び等を反映して前年度に比べ5億6,001万円(1.8%)増の314億9,772万円となりました。また、徴収率は、前年度に比べ0.2ポイント改善され97.5%となりました。	税務課
6月	第67回全国植樹祭関連の松本地区植樹祭を開催	松本市アルプス公園において、全国植樹祭の併催行事として松本地区植樹祭を開催し、森林や身近な緑の恩恵をもう一度見つめ直そうと、約800名の参加者が広葉樹約4,000本の植樹を行いました。	林務課
6月	松本地域空き家対策連絡会を設置	空き家対策について地域ごとに連携して取り組むため、市村、広域連合及び関係9団体で構成する「松本地域空き家対策連絡会」を設置しました。	建築課
6月	県営住宅アルプス団地建替事業を再開	平成17年までに1棟40戸の住宅を建設し、その後中断していた建替事業について、安曇野市及び自治会のご協力のもと、今後5棟102戸の住宅を建設する計画で事業を再開し、今ある古い住宅の取壊し工事に着手しました。	建築課
7月	松本市を主会場に「国際フラワーフォーラム2016」が開催	7月7日～9日信州から花きの新需要の創出や花き産業の新たな展開に向け、リシアンサスの新品種(約180種)展示や、国内外の関係者によるパネルディスカッション、花育講座などが行われました。	農政課
7月	第24回参議院議員通常選挙	70年ぶりに選挙権年齢が引き下げられて初めての国政選挙として、7月10日に参議院議員通常選挙が執行されました。松本地域では専門学校や高校において出前授業や啓発チラシの配布を行ったり、松本蟻ヶ崎高校書道部作成の大型ポスターを掲示するなど、若年層の投票率の向上に力を入れた選挙啓発を行いました。	地域政策課
7月	信州プレDCエクスカーションを開催	全国各地から55名もの旅行業者が参集し、管内の観光資源等を広く紹介するエクスカーションを開催、好評を博しました。	商工観光課
7月～10月	松本地域の農業水利施設の見学会を実施	7～10月、安曇野市の小学校を対象に、地域の代表的な農業用水路「拾ヶ堰」の施設見学と学習を、合計20回行いました。 10月、地方事務所調整推進費事業を活用した「松本・安曇野の用水路を巡る見学会」を開催し、県民の方に馴染みの薄い農業水利施設を見ていただき、用水管理の大変さ、大切さ、歴史を知っていただきました。	農地整備課

月	おもなできごと	コメント	担当課
8月	第1回「山の日」記念全国大会が上高地で開催	国民の祝日「山の日」の制定を記念して、第1回「山の日」記念全国大会が8月11日に上高地で開催されました。 併催行事「信州四方山(よもやま)祭りin松本城」(8月10日～11日)では、鹿肉ソーセージなどの信州ジビエをPRし、多くの来場者が堪能しました。	林務課
8月	農業用水シンポジウムの開催	「“伝えたい”水路の記憶、大地の恵み」をテーマに、約500名が参加して安曇野市で開催され、先人たちが創りあげた安曇野の水が織りなす農村景観と文化を次世代につなぐ契機としました。	農地整備課
9月	「上高地自然観察会」を開催	松本地域の自然環境への関心を深めるため、上高地において自然観察会を開催し、参加者は上高地の自然環境を学ぶとともに、環境美化活動(ごみ拾い等)を行いました。	環境課
9月 ～ 11月	松本地域風景の「語り部」育成講座(第2期)を開講	昨年度の第1期(基礎編)に続き、まち並みガイドの実践編として現地でのフィールドワークに重点を置いた5回のカリキュラムを実施し、11月の最終日には17名の方に修了証を交付しました。	建築課
10月	松本地域大規模地震対策連絡会議を開催	県及び管内市村の連携強化、課題の共有等を目的に開催し、熊本地震の現地調査結果や地震対策の現状等について情報共有を図るとともに、今、市村が抱えている防災に関する悩みなどについて意見交換を行いました。	地域政策課
10月	「安曇野環境フェア」(安曇野市)へ出展	松本地域のごみ減量化の推進を図るため、「安曇野環境フェア」に出展し、ごみ減量化の啓発活動を実施しました。	環境課
10月	台風18号から変わった低気圧の強風により、りんご等へ被害が発生	10月5～6日風速30mを超える強風により、収穫最盛期の果樹(りんご・なし等)や野菜(ねぎ等)に2億4千1百万円余の被害が発生しました。	農政課
11月	やまびこフォーラム2016in安曇野の開催	地域づくりネットワーク長野県協議会会員や県内の地域づくり団体等の交流促進事業であるフォーラムを安曇野市で開催し、基調講演、シンポジウム、地域発元気づくり大賞贈呈式などを行いました。	地域政策課
11月	「拾ヶ堰」が『世界かんがい遺産』に登録	開削200周年を迎えた「拾ヶ堰」が、国際かんがい排水委員会が歴史的価値のある農業用水利施設を登録する『世界かんがい遺産』に、県内で初めて選ばれました。	農地整備課
11月	松本地域観光戦略会議 観光セミナーを開催	県内で幅広く活躍するアウトドアカメラマンを招き、本県が新たに観光の柱として期待を寄せるアウトドアに着目した観光セミナーを開催しました。	商工観光課
12月	鳥インフルエンザの予防対策	安曇野市御宝田遊水地で保護したコハクチョウが鳥インフルエンザ簡易検査で陽性となり、10km圏が野鳥監視重点区域に指定(12月14日解除)されたことを受け、渡り鳥の生息が多い周辺地域で巡視やパトロールを強化しました。 また、家きん(鶏等)飼育者に予防対策の徹底を指示しました。	林務課 農政課